

法整備支援30年の蓄積と 今後の展開

～メコンから世界へ～

1994年に始まった我が国の法整備支援は今年30年の節目を迎えるが、本年、ICDに対し、ウクライナから法整備支援の要請を受けるに至った。これまでアジアを中心とした法整備支援をさらに展開すべく、ウクライナからの支援要請を1つの契機として、ウクライナ司法副大臣を招き、これまでの法整備支援の蓄積を振り返るとともに、ウクライナへの法整備支援のあり方を議論する。

2024年
12月6日(金)

10:30~17:00(開場10:00)



※事前登録制

日英同時通訳

【申込方法】

下記URL又は右記2次元バーコードからお申込みください。

URL: https://docs.google.com/forms/d/1FAtdBLcIGt4km43A4s_H6HNWjq65Hlj0mCthBR9bpRo/edit

締切: 令和6年12月4日(水)まで

※参加費不要



プログラム

10:30~11:00	開会挨拶	・法務総合研究所長 ・国際協力機構（JICA）理事	瀬戸 毅 安藤 直樹
11:00~11:20	基調講演	・ウクライナ司法省副大臣	リュドミラ スハク
11:20~12:00	プレゼンテーション	・ウクライナ司法省欧州統合局専門家	ボクダン ネディルコ
12:00~13:00	休憩		
13:00~13:10	森嶌昭夫名誉教授追悼		
13:10~14:20	「法整備支援の30年の振り返りと今後の展望」	(1)各機関報告 ・国際協力機構（JICA）ガバナンス・平和構築部 ガバナンスグループ 法・司法チーム課長 ・日本貿易振興機構（JETRO）アジア経済研究所上席主任調査研究員 ・名古屋大学法政国際教育協力研究センター（CALE）センター長 ・日本弁護士連合会国際交流委員会幹事 ・法務省大臣官房国際課国際企画戦略室長 ・国連アジア極東犯罪防止研修所（UNAFEI）次長 ・法務総合研究所国際協力部長	琴浦 容子 山田 美和 村上 正子 高橋 洋徳 田中 健太郎 菅野 直樹 建元 亮太
14:20~14:40	休憩		
14:40~16:00	(2)パネルディスカッション ア パネル①「法整備支援の今後の展望」（14:40~15:20）	モデレーター 法務総合研究所国際協力部副部長 パネリスト 国際協力機構（JICA）ガバナンス・平和構築部次長 日本弁護士連合会国際交流委員長 法務省大臣官房国際課長	野瀬 憲範 岩間 望 外山 太士 松本 剛
	イ パネル②「新たな支援ニーズと関係機関との連携」（15:20~16:00）		
	モデレーター 慶應義塾大学大学院法務研究科教授 パネリスト 名古屋大学 法政国際教育協力研究センター（CALE）センター長 日本貿易振興機構（JETRO）アジア経済研究所上席主任調査研究員 国際民商事法センター（ICCLC）理事	松尾 弘 村上 正子 山田 美和 酒井 邦彦	
16:00~16:20	休憩		
16:20~16:50	総括質疑応答		
16:50~17:00	閉会挨拶 国際民商事法センター（ICCLC）理事長 大野 恒太郎		

アクセス

法務総合研究所国際協力部
所在地：東京都昭島市もくせいの杜二丁目1番18号
国際法務総合センター
TEL：042-500-5150（代表）
最寄駅：JR青梅線東中神駅北口から約0.7km

